

9. がん予防と生活習慣病予防

大阪市民のがんによる死亡は、死因の第1位であり、全国同様男女とも死亡率が高くなっています。このため、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣の改善が健康に及ぼす影響など、がんについての正しい知識の普及と胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん検診による早期発見・早期治療の推進等を目的とした「大阪市がん予防推進条例」（平成23年大阪市条例第46号）を平成23年10月1日に施行しています。

また、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病が増え続けています。生活習慣の改善を目的とした一次予防の推進に努めるとともに、生活習慣病の早期発見・早期治療を目的とした特定健診や特定保健指導などの二次予防を平成20年4月から実施しています。

《一次予防》

- * 「栄養・食生活」：生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む『食育』の推進
- * 「身体活動・運動」：運動習慣の定着
- * 「たばこ」：喫煙率の減少や各種疾患の予防に向けた啓発の推進など

《二次予防》

- * 「特定健診」：40歳から74歳までが対象、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健康診査。

(1) 検診の種類と対象年齢等（※骨粗しょう症検診を除き対象年齢は年度末時点のもの）

検診の種類	対象年齢	検診費用	検診内容
胃がん検診	50歳以上の方	500円	胃部X線撮影（造影）
	取扱医療機関のみで実施	1,500円	胃内視鏡検査
大腸がん検診	40歳以上の方	300円	免疫便潜血反応検査
肺がん検診	40歳以上の方	無料	胸部X線撮影
	※50歳以上の喫煙ハイリスクの方	400円	喀痰細胞診検査
乳がん検診	30歳代の女性 取扱医療機関のみで実施	1,000円	視触診及び超音波検査
	40歳以上の女性	1,500円	マンモグラフィ
子宮頸がん検診	20歳以上の方 取扱医療機関のみで実施	400円	子宮頸部細胞診検査
前立腺がん検診	50, 55, 60, 65, 70歳の男性 取扱医療機関のみで実施	1,000円	PSA検査
骨粗しょう症検診	18歳以上の方	無料	踵骨超音波測定法（QUS法）
特定健診（大阪市国民健康保険加入者が対象）			
特定健診	40歳から74歳までの方	基本項目 無料	身長、体重、BMI、腹囲、診察、血圧、血液検査（脂質、血糖、肝機能、腎機能）、尿検査（蛋白、糖）
	医師が必要と判断した方	詳細項目 無料	貧血検査、眼底検査、心電図

（受診間隔等）

- ・胃（X線）・大腸・肺・乳（超音波）がん、骨粗しょう症検診は年度中1回の受診。
- ・胃（内視鏡）・乳（マンモグラフィ）・子宮頸がん検診は2年度に1回の受診。

(2) 各種検診の受診状況

(令和6年度)

	実施区分等	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	特定健診
天王寺区	保健福祉センター		209	158		266		
	医療機関	717	1,316	1,105	4,904	2,020	263	
	計	717	1,525	1,263	4,904	2,286	263	2,640
	対象人数	33,628	47,250	47,250	38,141	26,345	2,347	8,691
	受診率(%)	2.1	3.2	2.7	12.9	8.7	11.2	26.9
大阪市	保健福祉センター		9,212	7,684		14,354		
	医療機関	30,864	52,317	45,523	118,779	49,230	7,383	
	計	30,864	61,529	53,207	118,779	63,584	7,383	91,053
	対象人数	1,247,905	1,626,165	1,626,165	1,246,257	858,825	87,324	312,434
	受診率(%)	2.5	3.8	3.3	9.5	7.4	8.5	25.6

※胃がん・子宮頸がん・乳がん検診受診率= { (前年度受診者) + (今年度受診者) - (2年連続受診者) } / 対象人口 *100

(3) 各種がん検診の判定結果別状況

(ア) 胃がん検診

50歳以上の方を対象に取扱医療機関で実施しています。

《胃部X線検査判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
医療機関実施	291	281(96.6%)	10(3.4%)

《内視鏡検査判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
医療機関実施	188	157(83.5%)	31(16.5%)

(イ) 大腸がん検診

40歳以上の方を対象に保健福祉センター及び取扱医療機関で実施しています。

《判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	便潜血検査陰性	要精検
保健福祉センター実施	259	252(97.3%)	7(2.7%)
医療機関実施	1,318	1,204(91.4%)	114(8.6%)
合計	1,577	1,456(92.3%)	121(7.7%)

(ウ) 肺がん検診

40歳以上の方を対象に保健福祉センター及び取扱医療機関で実施しています。

検査は、胸部エックス線検査を受診者全員に実施し、ハイリスク者（※）には喀痰検査も実施しています。

※ハイリスク者

- 50歳以上で喫煙指数（1日あたりの喫煙本数×喫煙年数）が600以上の方

《判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
保健福祉センター実施	177	173(97.7%)	4(2.3%)
医療機関実施	1,192	1,109(93.0%)	83(7.0%)
合計	1,369	1,282(93.6%)	87(6.4%)

(エ) 子宮頸がん検診

20歳以上の女性を対象に取扱医療機関で実施しています。受診間隔は2年度に1回です。
また、「がん検診推進事業」として、基準日に住民基本台帳に登録されている一定の年齢の方に対して、検診費用が無料になるクーポン券を送付しています。

《判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
医療機関実施	2,364	2,310(97.7%)	54(2.3%)

(オ) 乳がん検診

30歳代の女性を対象に超音波検査を、また40歳以上の女性を対象にマンモグラフィ検査を、保健福祉センター及び取扱医療機関で実施しています。

受診間隔は、超音波検査については毎年度、マンモグラフィ検査については2年度に1回です。

また、「がん検診推進事業」として、基準日に住民基本台帳に登録されている一定の年齢の方に対して、検診費用が無料になるクーポン券を送付しています。

《超音波検査判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
医療機関実施	353	333(94.3%)	20(5.7%)

《マンモグラフィ検査判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	異常なし	要精検
保健福祉センター実施	134	130(97.0%)	4(3.0%)
医療機関実施	920	857(93.2%)	63(6.8%)
合計	1,054	987(93.6%)	67(6.4%)

(カ) 骨粗しょう症検診

寝たきり等の原因にもなる骨粗しょう症を予防するため、18歳以上の方を対象に骨粗しょう症検診を保健福祉センターで実施しています。

《判定結果》

(令和5年度)

実施区分	受診者数	正常域	経過観察域	要精検
保健福祉センター実施	390	152(39.0%)	161(41.3%)	77(19.7%)